

2. 住民アンケートの結果について

■ アンケート調査の概要

- アンケート調査は、平成30年1月25日から2月9日までの期間で実施した。配布は準備時間が短く市町への負担をかけないポスティングによる無作為配布とした。
- アンケートは、流域内世帯数8,073に対して1,500世帯に配布し、武豊町が323件、半田市が133件、合計456件の回答があり、回収率は全体で30.4%であった。

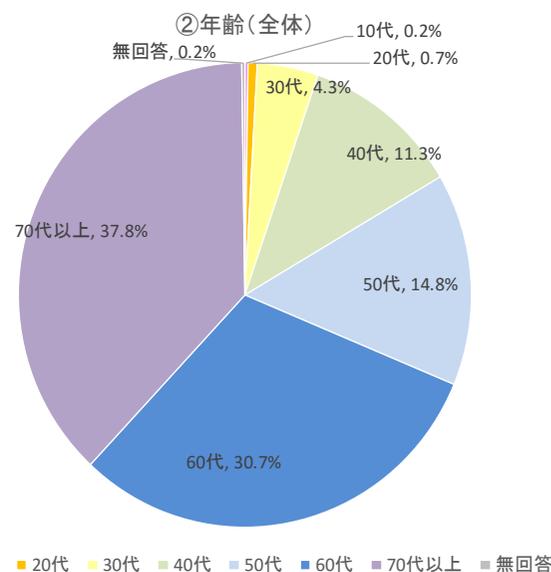
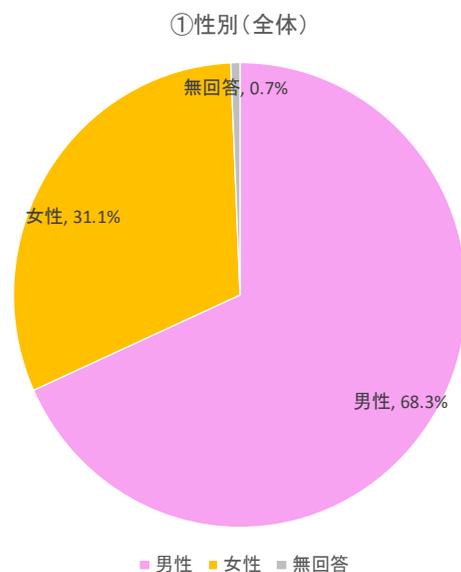
市町名	流域内世帯数	配布数	回答数	回収率
武豊町	5,253	976	323	33.1%
半田市	2,820	524	133	25.4%
合計	8,073	1,500	456	30.4%



■ アンケート結果

問1. アンケートにご記入される方についてお聞きします。

- ① 性別は？ A. 男性 B. 女性
- ② 年齢は？ A. 10代 B. 20代 C. 30代 D. 40代 E. 50代 F. 60代 G. 70代以上
- ③ お住まいの地区の郵便番号をご記入ください。（アンケートの地区集計に使用いたします。）
- ④ 現在の場所に何年お住まいですか？
A. 2年以内 B. 2～5年 C. 5～10年 D. 10～20年 E. 20年以上

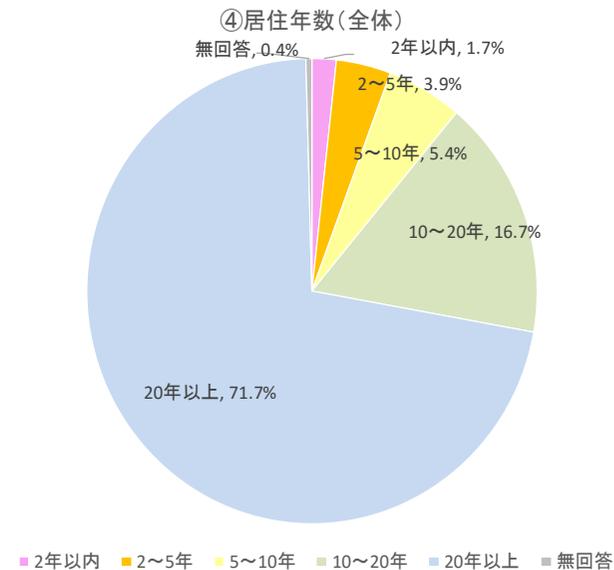
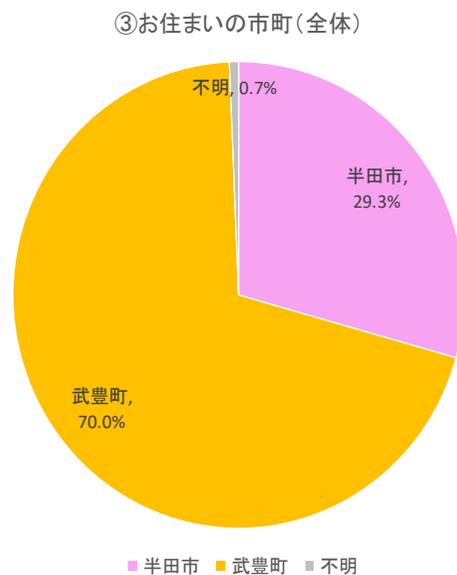


○アンケート回答者の年齢層を見ると、70代の比率が37.8%と最も高く、60代→50代→40代→・・・→10代に至るまで年齢層の高い方から順番に占める比率も高い。50代～70代で8割以上を占める。

■ アンケート結果

問1. アンケートにご記入される方についてお聞きします。

- ① 性別は？ A. 男性 B. 女性
- ② 年齢は？ A. 10代 B. 20代 C. 30代 D. 40代 E. 50代 F. 60代 G. 70代以上
- ③ お住まいの地区の郵便番号をご記入ください。（アンケートの地区集計に使用いたします。）
- ④ 現在の場所に何年お住まいですか？
A. 2年以内 B. 2～5年 C. 5～10年 D. 10～20年 E. 20年以上



○居住年数も同様に、「20年以上」が71.7%と最も高く、以下「10～20年」(16.7%)、「5～10年」(5.4%)というように、回答者の占める比率が居住年数と対応しており、居住年数10年以上が9割近くを占める。

○武豊町の住民の回収率が33%、半田市の住民の回収率が25%である。

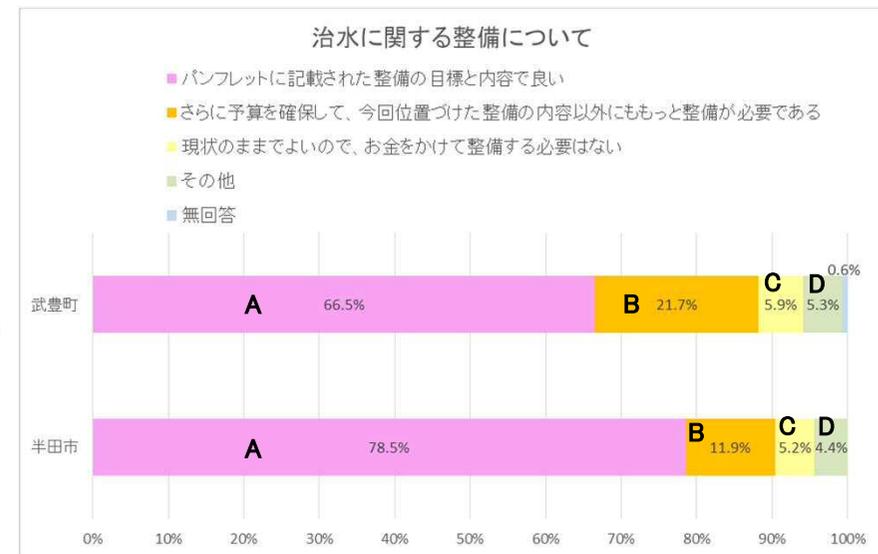
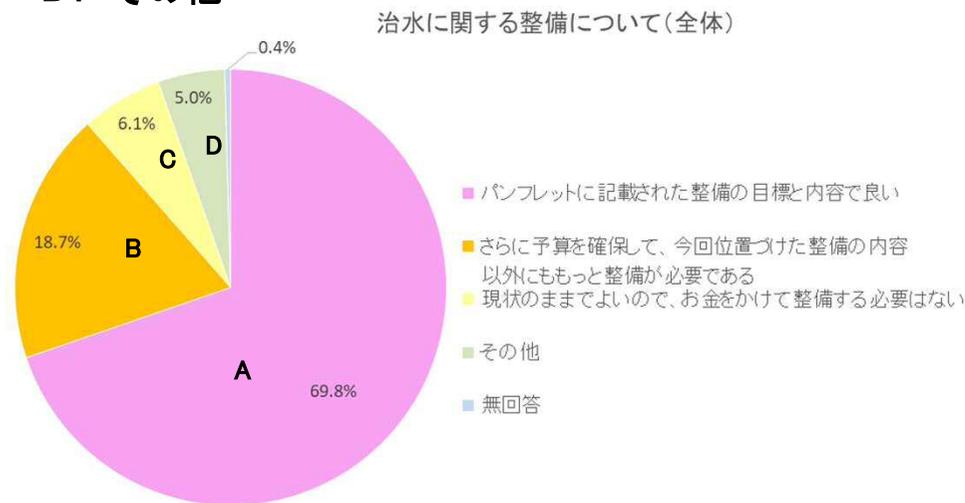
■ アンケート結果

問2. 治水に関する整備についてお聞きします。(1つだけ選んでください)

整備の目標や内容については、石川流域の規模、河川に沿った周辺地域の状況などを踏まえて、愛知県内の他の河川とバランスを考えた上で、可能なかぎり被害を軽減させるために、概ね30年間で整備できる内容としています。

治水に関する整備の目標や内容について、あなたの意見に近いものをお選びください。

- A. パンフレットに記載された整備の目標と内容で良い
- B. さらに予算を確保して、今回位置づけた整備の内容以外にももっと整備が必要である
- C. 現状のままでよいので、お金をかけて整備する必要はない
- D. その他



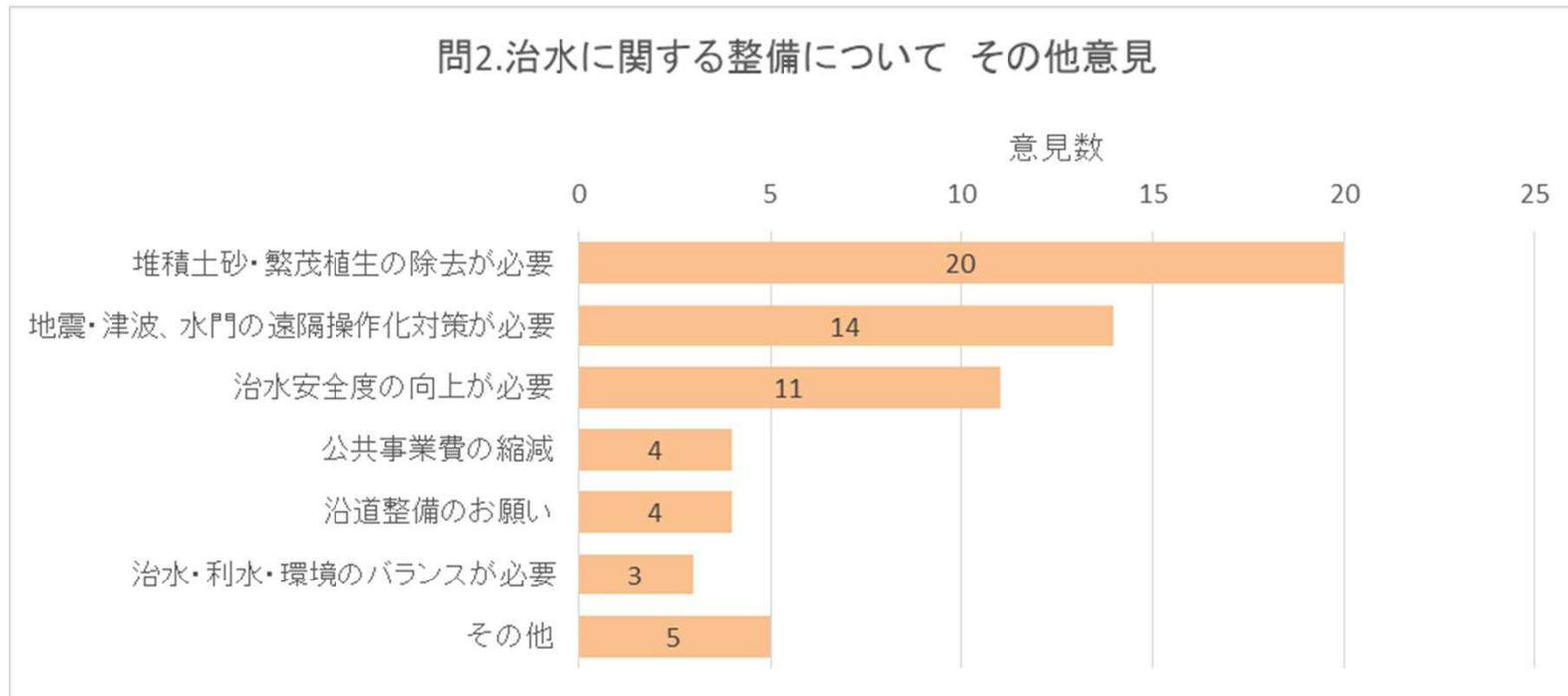
○治水に関する整備について、約7割が河川整備計画(原案)における目標と内容で良いと回答した。

○治水に関する整備について、上記の回答に加えて、さらに予算を確保して整備すべきという回答を含めると9割近くを占める。

○回答数の多い順番は、武豊町・半田市ともに同じであった。

■ アンケート結果

問2. 治水に関する整備について その他の意見（自由意見）



自由意見としては、以下の意見が多い結果であった。

○河道内の堆積土砂及び繁茂しすぎている植生の除去を求める意見

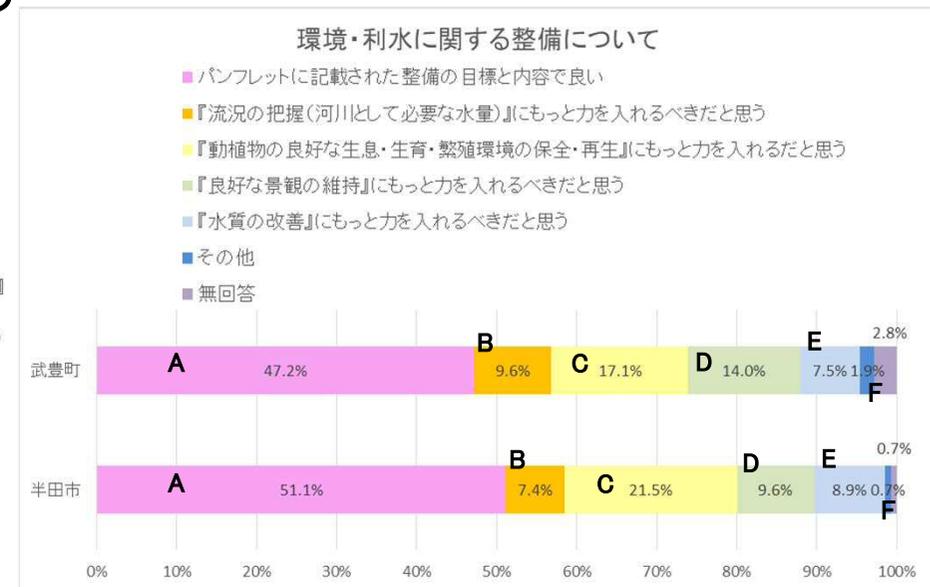
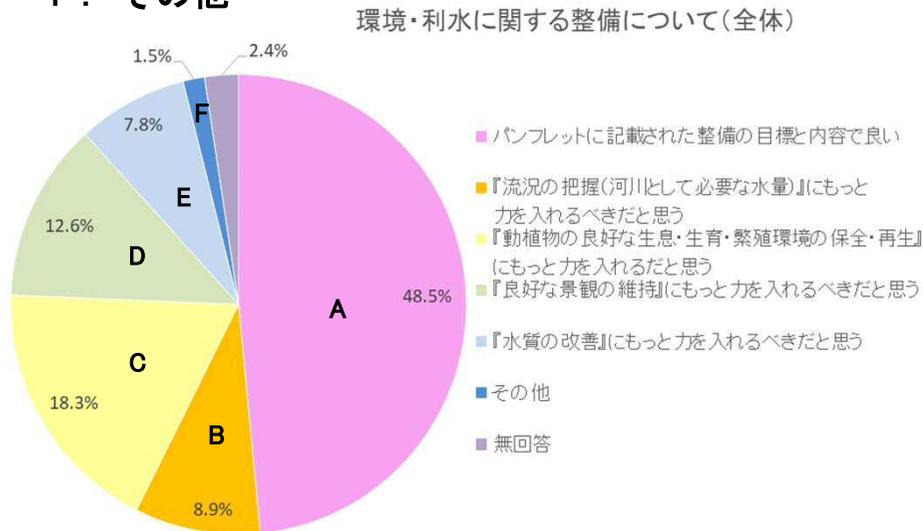
○石川・浅水川樋門の耐震化、遠隔操作化を求める意見

■ アンケート結果

問3. 環境・利水に関する整備についてお聞きします。(1つだけ選んでください)

『流況の把握』『動植物の良好な生息・生育・繁殖環境の保全・再生』『良好な景観の維持』『水質の改善』に努めていくことを考えています。利水・環境整備の方向性で、あなたの意見に近いものをお選びください。

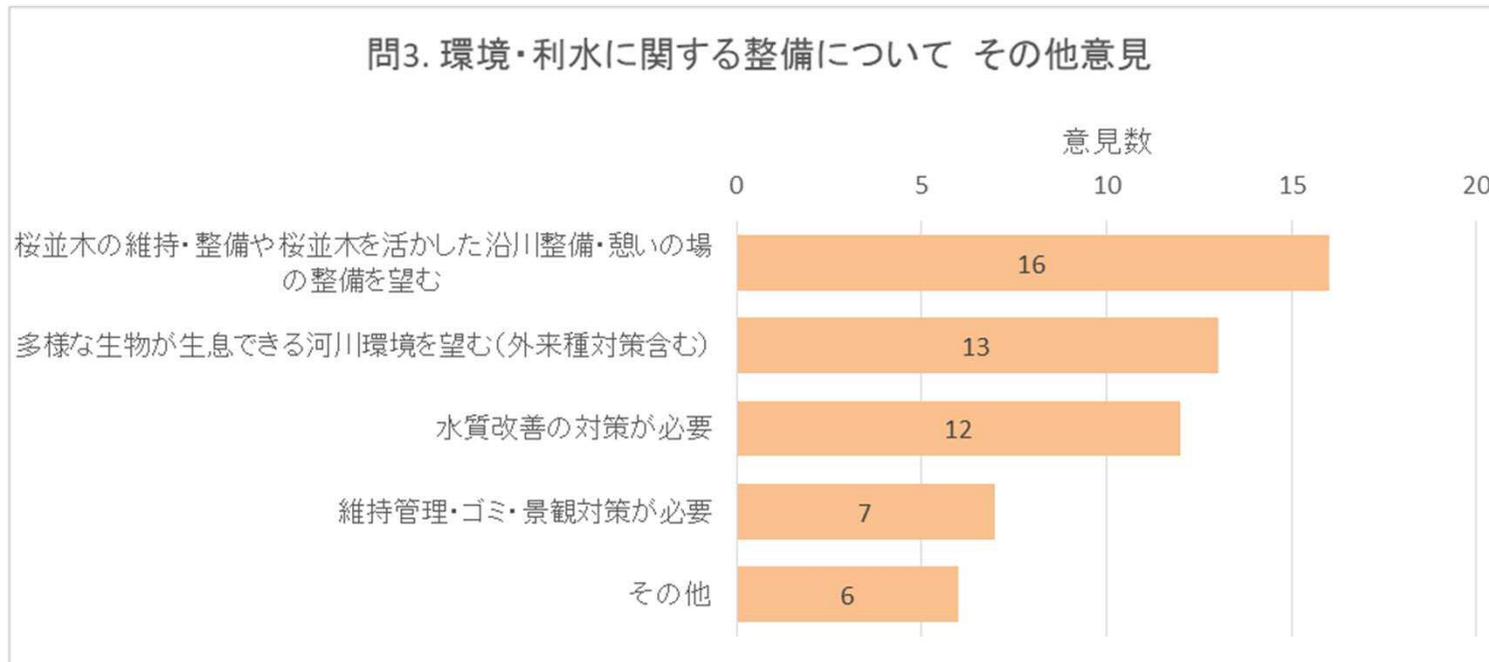
- A. パンフレットに記載された整備の方向性で良い
- B. 『流況の把握(河川として必要な水量)』にもっと力を入れるべきだと思う
- C. 『動植物の良好な生息・生育・繁殖環境の保全・再生』にもっと力を入れるだと思ふ
- D. 『良好な景観の維持』にもっと力を入れるべきだと思ふ
- E. 『水質の改善』にもっと力を入れるべきだと思ふ
- F. その他



○環境・利水に関する整備について、5割近くが河川整備計画(原案)における目標と内容で良いと回答した。
 ○環境・利水に関する整備について、「もっと力を入れるべき」項目としては「動植物の良好な生息・生育・繁殖環境の保全・再生」が18.3%と最も高く、以下「良好な景観の維持」(12.6%)、「流況の把握」(8.9%)、「水質の改善」(7.8%)という順である。

■ アンケート結果

問3. 環境・利水に関する整備について その他の意見（自由意見）



自由意見としては、以下の意見が多い結果であった。

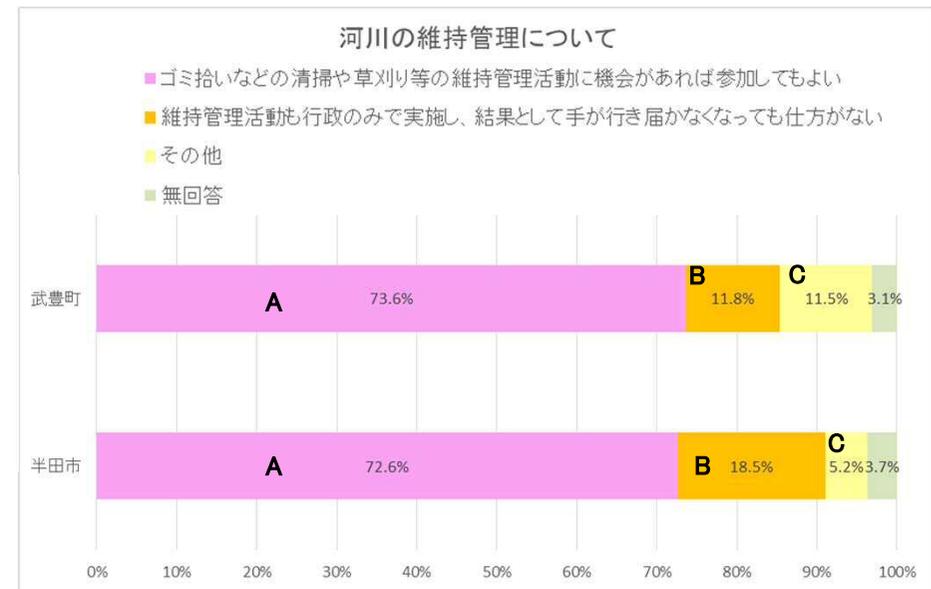
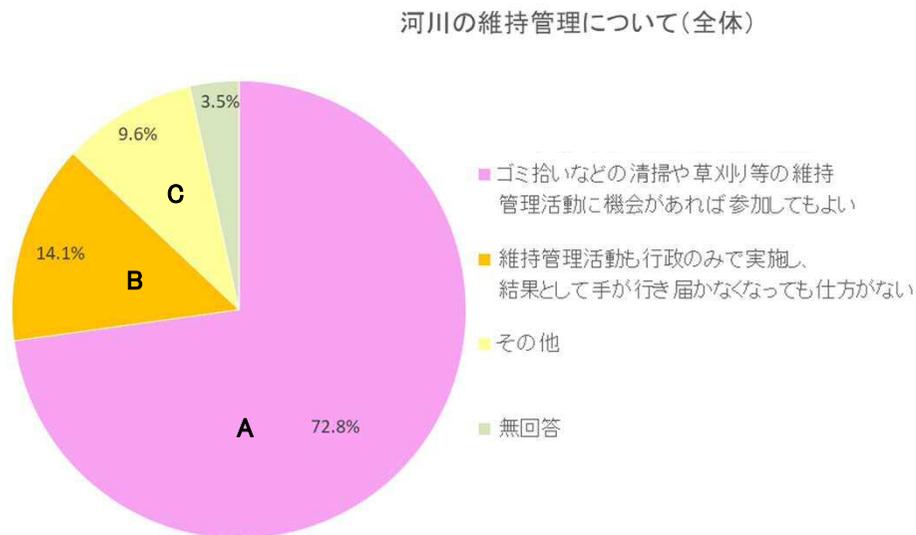
- 桜並木の維持・整備や桜並木を活かした沿川整備・憩いの場の整備に関する意見
- コイなどの魚類の生息環境の確保や、外来種のカメの駆除に関する意見
- 水質改善の対策に関する意見

■ アンケート結果

問4. 河川の維持管理についてお聞きします。(1つだけ選んでください)

石川では、堆積土砂の除去や草刈り等の河川の維持管理に努めていくことを考えています。維持管理については、関係機関や地元住民の皆様とも協力しながら進めていきたいと考えています。維持管理への協力について、あなたの意見に近いものをお選びください。

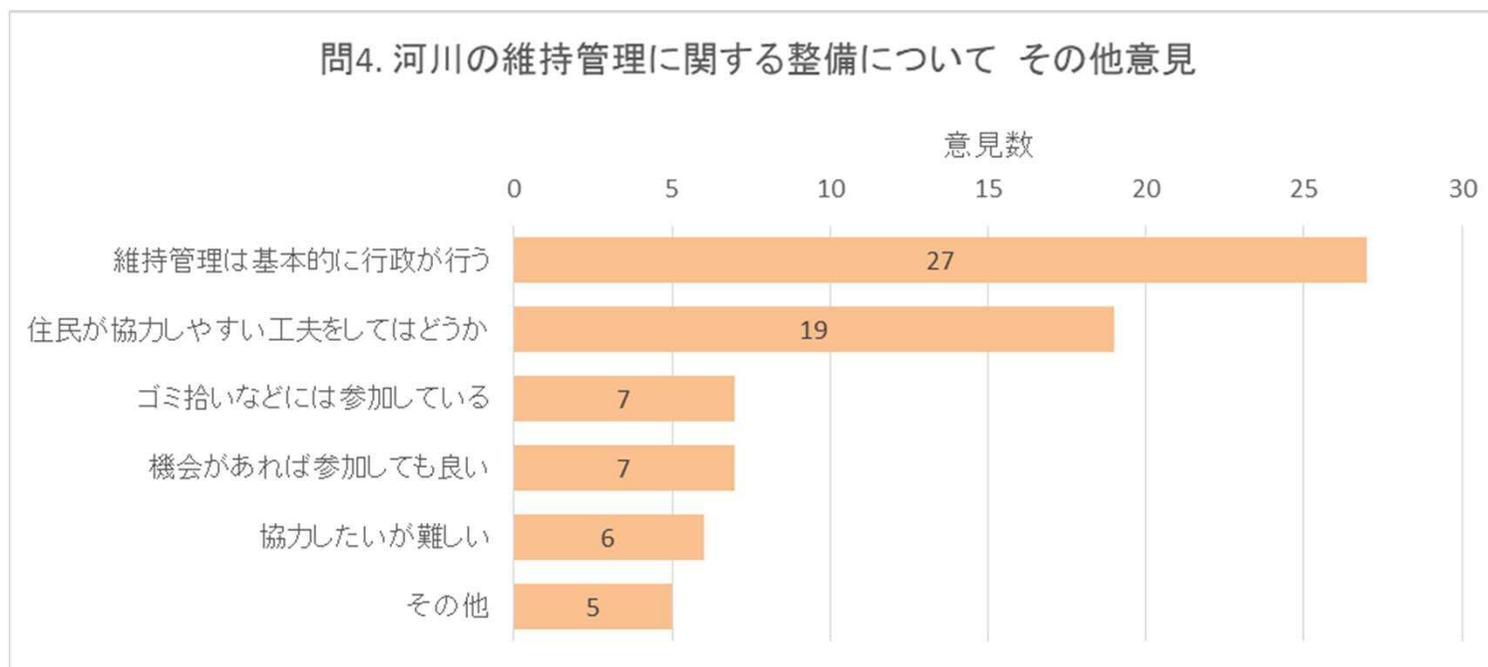
- A. ゴミ拾いなどの清掃や草刈り等の維持管理活動に機会があれば参加してもよい
- B. 維持管理活動も行政のみで実施し、結果として手が行き届かなくなっても仕方がない
- C. その他



○河川の維持管理について、清掃や草刈り等の維持管理活動への参加意思があるという回答が7割を超えた。

■ アンケート結果

問4. 河川の維持管理について その他の意見（自由意見）



自由意見としては、以下の意見が多い結果であった。

○維持管理は基本的に行政が行うという意見

○住民が協力しやすい工夫をしてはどうかという意見